

「世界に輝くぎふのまち」の創造に向けて 事業報告書



はじめに

私たちの住むぎふのまちは、長良川を代表とする自然に育まれた歴史や文化を有し、安全・安心な都市機能を備えた住みやすい地方都市です。しかし、まちを取り巻く環境が変化するなかで、ぎふのまちも環境の変化に対応しながら、発展していく必要があります。そこで、2012年に（公社）岐阜青年会議所では、経済的文化的な単一化が進むグローバル社会において、「自然と産業とコミュニティの共生都市ぎふ～世界に誇れるひとの和～」を目指した運動ビジョンを策定し、市民、コミュニティ、企業、行政の各々がもつ強みを活かし協働することで世界の中で魅力あるまちを実現していくという独創的なまちづくりを目指しています。

これまで私たちは、ぎふがもつ魅力的な地域資源を発掘・発信することや、また市民の夢をまちづくりに繋げていくフレームワークの実践や、地域が抱えている課題をコミュニティ同士の協働によって解決するフレームワークの研究・実証などを行ってきました。本年度は、これまでの取り組みによる成果を実践的に活用すると共に、単独で地域限定的なまちづくり活動を繋げて一体となったまちづくりを行いながら、新しいぎふの魅力を創造していく取り組みを行いました。本報告書では、「くーるぎふ夏まつり」の事業実施及び、「まちづくり実行委員会」、「まちづくりサポーター」を設立、運営した2014年度の活動内容をご紹介します。

1 「世界に輝くぎふのまち」の創造に向けた本年度の活動フロー

本年度掲げた目的

多くの市民が一体となって新しいぎふの魅力を生み出し発信する
実現に向けて企画・実施した3つの活動

<p>活動①「協働のシンボル」</p> <p>岐阜駅から川原町を提灯で繋ぐ (ねらい) ・各地域と、そこに住暮らす人を繋ぐシンボルを創出し、新たな風物詩として育てていく。</p>	<p>活動②「地域間の協働」</p> <p>問屋町から柳ヶ瀬でイベント同時開催 (ねらい) ・各地域が協働し地域全体でまちづくりを行うきっかけを創る。</p>	<p>活動③「団体の協働」</p> <p>各団体が協働しブース出店を行う (ねらい) ・ぎふのまちの自然、歴史、文化、産業、農産物を活かし、新しいぎふの魅力を創出、発信する。</p>
<p>清流ストリート</p> 	<p>地域コンテンツ</p> 	<p>金公園コンテンツ</p> 

これらの実践の場としての「くーるぎふ夏まつり」を実施

実現のために設立した組織

<p>まちづくり実行委員会</p> <p>コミュニティ、企業、行政がお互いを知り合い、強みを活かし主体的に企画実施に関わりながら協働実践する場。</p>	<p>まちづくりサポーター</p> <p>市民の夢や希望を取り入れ、実現していくことで、市民のまちづくりへの主体性を育む場。</p>	<p>岐阜JC</p> <p>← 運営補助</p>
---	---	----------------------------------

まちづくり実行委員会組織編成

まちづくり実行委員会役割	団体・企業名
<p>アドバイザー</p> <p>・事業に対して、知識と経験からアドバイスをいただく</p>	<p>岐阜市商工観光部、岐阜市農林部、岐阜市商店街振興連合会、岐阜市柳ヶ瀬商店街振興組合連合会</p>
<p>ストリート創出部門</p> <p>・清流ストリートを構築するために必要なコミュニティと地域資源を活かすことのできる団体を中心に構成</p>	<p>アラスカ文具店、NPO法人アートの駅、株式会社住工業、岐阜劇場通北商店振興組合、岐阜ど真ん中まつり実行委員会、切り絵作家草太、玉宮まちづくり協議会、有限会社金川五十四ビル</p>
<p>団体調査・マッチング部門</p> <p>・まちづくりに携わる団体と、他団体への巻き込みを行う団体を中心に構成</p>	<p>いぐれ珈琲、一般社団法人岐阜市にぎわいまち公社、一般社団法人地域みらい創造研究所、NPO法人ORGAN、NPO法人ぎふ睦、岐阜商工会議所、岐阜土地興業株式会社、装賀きもの学院、TRUMP FLOWERS、ヒラタ産業株式会社、望夢英語寺子屋、山本佐太郎商店、夜空カフェ、ラデッキ株式会社</p>
<p>オブザーバー</p>	<p>岐阜県清流の国推進部、岐阜市市民参画部、合資会社魚ぎ、高島屋南商店街振興組合、森ビル都市企画株式会社</p> <p style="text-align: right;">(敬称略 50音順)</p>

まちづくりサポーターの活動

金公園出展者の活動に市民の希望を取り入れることで市民のまちづくりへの主体性を育む活動を行いました。サポーターには募集時にアンケートにて自然(11名)・歴史(10名)・文化(10名)・産業(10名)・農産物(9名)と各分野にグループ分けをし、興味のある分野に携わっていただくことでまちづくりへの関心を高めていただきました。



●第2回まちづくりサポーター会議の風景

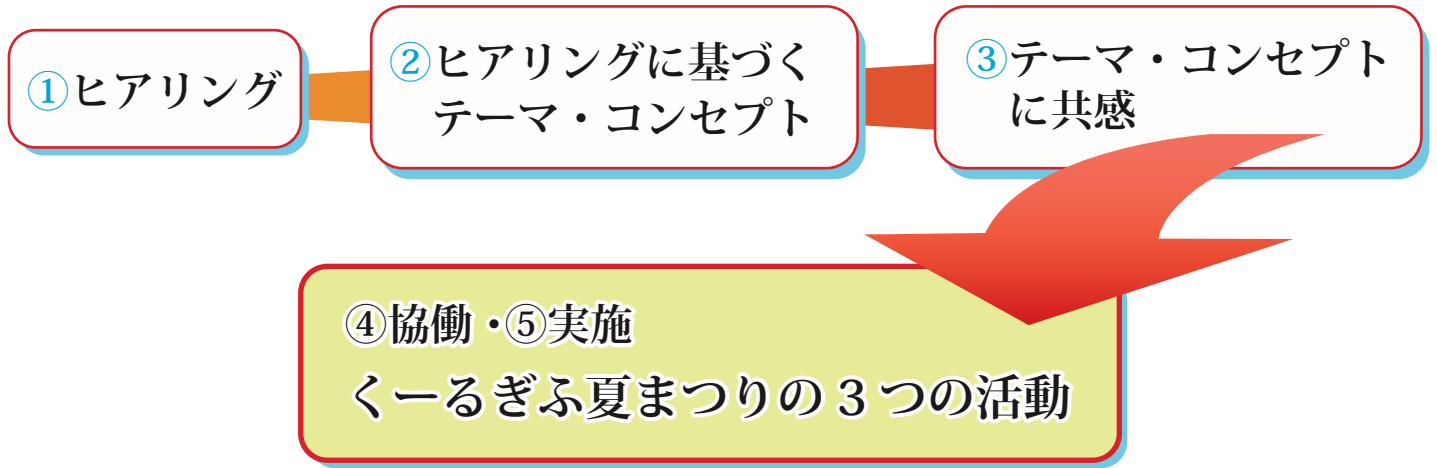


●文化チームによる「提灯ラリー」に向けての準備



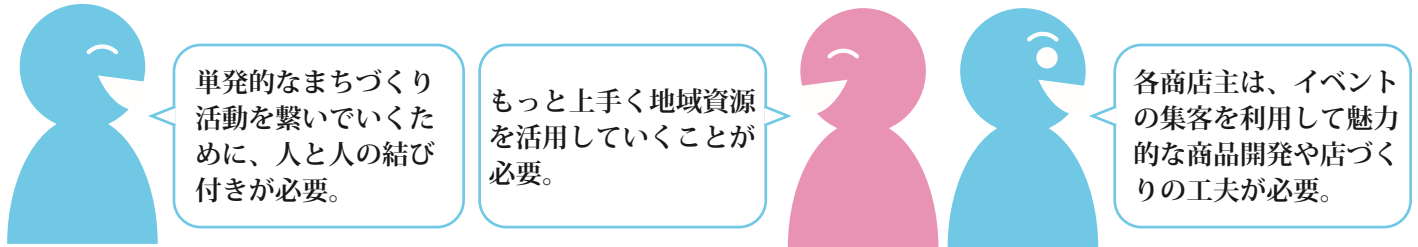
●自然チームによる「清流緑日体験コーナー」

2 企画から実施までのプロセス



①岐阜駅前から柳ヶ瀬に至る地域のコミュニティ、企業に対してまちへの理想と課題を聞き出すためのヒアリング活動を行いました。

(主なヒアリング結果)



②ベクトルを合わせたまちづくり活動にするために、まちづくり実行委員会の中で、ヒアリング結果をもとに事業テーマとコンセプトを決定しました。テーマはできるだけ多くのコミュニティ、企業、行政を巻き込むために、市民に幅広く共感いただけるものにし、コンセプトは将来ぎふのまちが魅力溢れるまちとなるために、各団体が地域資源を活用し協働を行い新しいぎふの魅力を生み出す方向性となることに着目して作成しました。

◎テーマ 「清流の煌き」

清流長良川に育まれたぎふのまちが地域資源とひとの和で煌いている様子を表現

◎コンセプト 「清流長良川の涼みをぎふのまちに」

長良川に育まれた地域資源を活用し、古来よりの涼みの風情や知恵を活かすことで新しいぎふの魅力を生み出す

新しいぎふの魅力を生み出す

新しいぎふの魅力 = 地域資源 + 人の繋がりが生む知恵や価値観
(新しい表現方法によるぎふの魅力再発見、ぎふの魅力を活かした新商品の開発)

③そして、このテーマとコンセプトに共感いただき、岐阜 JC がコミュニティシップを発揮してコミュニティ、企業、行政を巻き込んでいく活動を行いました。

コミュニティシップとは・・・

自分というものをしっかりもった上で、己だけでなく、相手を理解し、互いの強みを活かして協働に向かわせる力。

3 清流ストリート

① 岐阜駅前から玉宮町を通り若宮通に至るストリート及び、川原町に合計735個の岐阜提灯を並べ清流長良川を表現し、各商店街を繋げていきました。この清流ストリートには、まちの人びとが一体感を感じるシンボルとなり、将来は自分たちで風物詩になるものとして育てていただくことを願い実施しました。



清流ストリート

岐阜提灯で長良川を表現してまちを繋げました。

岐阜県在住作家とその生徒が絵付けをした岐阜提灯を展示しました。夜は提灯を点灯いたしました。



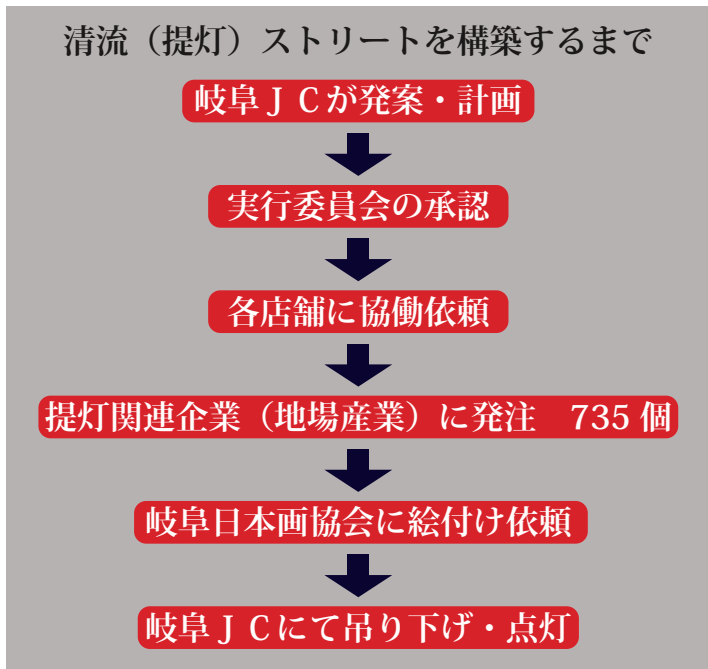
●昼の清流ストリート風景



●夜の清流ストリート風景



●作家による提灯の絵付け



長良川の涼みを「涼み提灯」として使用された水色の岐阜提灯で表現

岐阜提灯を使用することで期待する効果

地域資源への誇り

岐阜提灯は長良川に育まれた伝統工芸品であるのと同じくぎふの産業発展の歴史に大きな影響をもたらしてきました。

市民には、ぎふの産業の歴史に触れることで、地域の宝である清流長良川に育まれたぎふの魅力に誇りを感じていただく機会とします。

新たな知恵や価値観を生み出す原動力

岐阜提灯のつぼ型は、縁側に飾り夏の涼を感じるために絵が綺麗に見えるように工夫してできた形です。また、水色の「清流色」も同様に夏の涼を演出するものでありました。このように伝統や生活の知恵をストリートの中で表現し、新たな知恵や価値観を生み出す原動力をぎふのまちにもたらず機会とします。

市民の心の繋がり

岐阜提灯を使用することで、絵付けや飾り付けの作業を通して多くの市民や個店の方々を巻き込んでいける可能性を秘めています。

岐阜提灯の明かりが灯り川のように光が繋がっていくことで、関わっていただいた多くの市民に心の繋がりを感じていただく機会とします。

② 清流ストリートの成果と課題

成果

- 清流ストリートのイメージに対する共感を得られた結果、岐阜駅から柳ヶ瀬まで続く一本の通りと川原町で、約9割の商店や地域の方々に提灯の設置をしていただきました。
- 商店や地域の方々の負担が少ない提灯の設置を行うことで、多くの方々に協働をしていただけました。
- 提灯でまちを繋げたことにより市民が一体となるまちづくりを表現し、協働していただいた方には、多くの市民と共に一つのまちづくり活動を行う実感を得ていただきました。
- 市民には、提灯が繋がる風景から、ぎふのまちが一体となり賑わっていく可能性を感じていただけました。

課題

- お店の個性や趣旨に合わず設置できない一部の商店があったため、各店の要望を聞き、応えていく必要がありました。

4 地域コンテンツ

①地域全体が当事者意識をもち、一体となったまちづくりを行うきっかけを創りました。

- (同時開催イベント内容)
- 長良川河畔
 - 柳ヶ瀬
 - 高島屋南商店街
 - 金宝町
 - 問屋町
 - 岐阜駅前、名鉄岐阜駅前
 - ・・・ 全国選抜長良川中日花火大会
 - ・・・ 岐阜卓真ん中夏まつり
 - ・・・ 清流支流ストリート
 - ・・・ “夢”ぎふJ a z zストリート
 - ・・・ ミニせんい祭り
 - ・・・ 巨大提灯設置、イベント案内



●問屋町 ミニせんい祭り



●川原町 清流ストリートから見る花火



●岐阜駅前 巨大提灯設置

②地域コンテンツの成果と課題

成果

- 問屋町でのミニせんい祭りは、問屋町が今後地域と積極的に関わっていききたいとの強い要望の表れであることが分かりました。
- 岐阜駅から柳ヶ瀬までの回遊性を作っていきたいとの思いで浴衣まちあるきが地域と団体の協働で行われ、今後問屋町、玉宮町、柳ヶ瀬が連携していくきっかけ生み出しました。
- 巨大提灯の制作は、「こよみのよぶね」の制作の素晴らしさを伝えたいという思いと、まちづくりの仲間を増やしていきたい思いが重なり実現し、今後更に多くの市民が様々なまちづくり活動に対して関心を高めていくきっかけとなりました。

課題

- 今後は個々の商店に対して出展する問題点を聞き出し、その問題点を協働により解決していくか、集客に繋がるメリットを提示していくことが必要です。
- 個々の人の繋がりだけではなく、幅広く多くの人から新しい人の繋がりを生み出せるような仕組みづくりが必要です。

5 金公園コンテンツ

①ぎふのまちの自然、歴史、文化、産業、農産物を活かし、様々な人びとが協働することにより、新しいぎふの魅力を生み出し発信する場を創りだしました。

岐阜県グリーンサービス協同組合×岐阜武将隊 =歴史を感じる箱庭作成

協働者① 岐阜県グリーンサービス協同組合様
協働者② 岐阜武将隊様
岐阜県グリーンサービス協同組合と岐阜武将隊による協働。岐阜城のジオラマ作成と箱庭の制作体験ができるブースを出展しました。午前には岐阜城のジオラマを岐阜公園を中心に活躍されている武将隊の方が制作をし、午後からは来場者の方にも箱庭の制作体験を武将隊と共にさせていただきました。



成果
箱庭の文化を広めていきたいという思いと、岐阜ゆかりの武将をPRすることでまちを盛り上げていきたいという思いを一つのブースで表現しました。お互いにとって強みを活かした活動を発信することができました。

くれよんぬりぬり×提灯ハット =くれ☆ぬりてツクル♪提灯ハット

協働者① くれよんぬりぬり様
協働者② ぎふ掛軸組合様
提灯の技術を活用して作られた提灯ハットに、くれよんぬりぬり様のオリジナルキャラクターを張り込むブースを出展いたしました。張り込みには、掛軸の制作技術を活用し、オリジナルハットの制作体験を行いました。



成果
伝統工芸は子供に対して発信力が弱い。そこをぬりえ体験を行っていただくことでカバーをしました。伝統工芸に楽しんで触れていただける機会となりました。

くれよんぬりぬり×長良川サイダー =くれ☆ぬりてエガク♪長良川サイダー

協働者① くれよんぬりぬり様
協働者② 伊奈波商會様
くれよんぬりぬり様の協力をいただき、長良川サイダーのラベルに絵付け体験ができるブースを出展いたしました。オリジナルサイダーラベルを作成しながら長良川サイダーの紹介を行いました。



成果
飲み終わるとすぐに捨てられてしまう空きビンにぬりえを施すことで、長良川サイダーのピンを記憶と共にいつまでも残していただく効果を期待して協働を行いました。

ペーパーえんぴつ制作×美濃和紙製作者×岐阜市 =香るペーパーえんぴつ作成&ぎふメディアコスモスPR

協働者① NPO法人 仕事工房ボロボ様
協働者② 岐阜市役所 市民参画部様
協働者③ 丸重製紙企業組合様
ボロボ様が普段行っている鉛筆制作体験に美濃和紙を使用し、書りをつけていく新しい制作体験ブースを設けました。また、同時に岐阜市市民参画部様のご協力で、ぎふメディアコスモスの模型を展示していただき、施設の紹介を行いました。



成果
コミュニティ同士の協働を願う行政の意向を1つのコンテンツとして出展し、紹介することができました。また、美濃和紙を使用することで、地域の工芸品に触れていただく機会となりました。

岐阜アパレル×まちづくりサポーター×ボディヘンディング =くるぎふ夏まつりオリTボディヘンキラキラブース

協働者① サズオフィス様
協働者② まちづくりサポーター 産業チーム様
協働者③ 日本美術 株式会社様
岐阜アパレル産業の紹介としてTシャツを使用し、クレヨンや型紙を利用して絵付けを行っていくことでオリジナルTシャツの制作を体験できるブースを出展しました。また、同じコーナーではボディヘンディングの体験コーナーを設け、Tシャツ作りとの相乗効果を狙いました。



成果
まちづくりサポーターを中心とした若者に、アパレル発信のアイデアを出していただく事業に組み入れたことで、体験を楽しみながらぎふの産業に触れていただく機会となりました。

ダンスチーム×市民×来場者 =みんなで踊ろう！フォーチュンクッキー

協働者① 岐阜美少女同好会様、ベリーダンスチーム様、ZENITH様、BEATS WARP様、キッズダンスエンジェル様、一般社団法人 光陽福祉会様
協働者② NPO法人 ぎふ陸様
協働者③ 一般市民、その他来場者
ぎふで活躍されているダンスチームの方々にご協力をいただき、一般来場者と共に、金公園全体でみんなで踊るパフォーマンスを開催しました。



成果
様々なダンスチームや商店街の方、一般市民などを巻き込んでダンスを開催したことで多くの人びとに活動の一体感を感じていただくことができました。

成 果

- 自らが主体者となってまちを盛り上げていきたいと願うコミュニティ、企業、行政が様々な協働を実践することができました。
- 今回の出展がきっかけで全出展者の半数以上の方に協働の効果を実感していただきました。
- サポーターの方には、自身の意見が反映されたブースで来場者に楽しんでいただき、今後のまちづくり活動に積極的に関わっていただくきっかけを作ることができました。

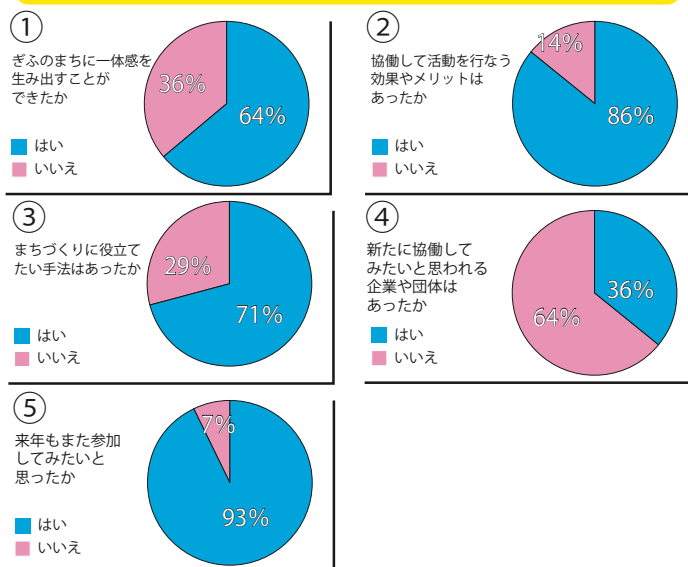
課 題

- 新しいぎふの魅力を生み出していくためには継続的な活動が必要です。
- 今後は、各団体もつ強みや課題を聞き出す設えをして、その情報を活動に活かしていくことでぎふの魅力が磨かれます。
- コミュニティ・企業・行政が今後協働により新しいぎふの魅力を生み出していくためには、まちづくりを行うことと各団体の目指す理想が重なり合う接点を方向性として打ち出すことが必要です。

6 関わった方々の意識アンケート

「くーるぎふ夏まつり」においてまちづくりへの意識に対する効果検証

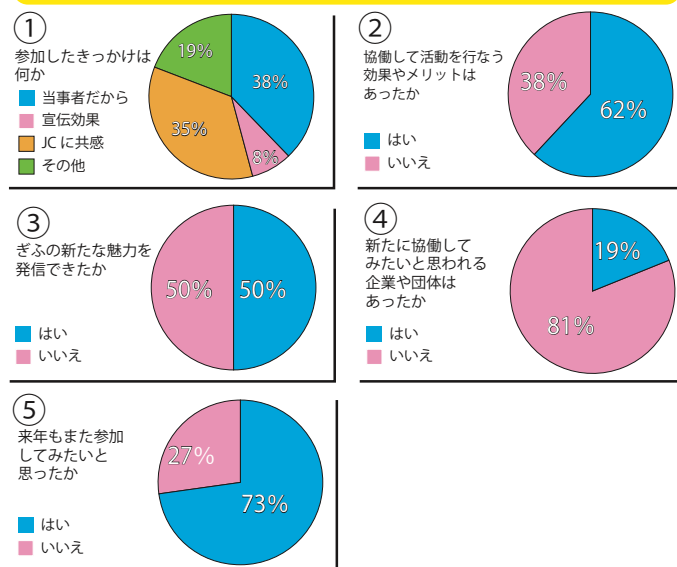
まちづくり実行委員会



●まちづくり実行委員会メンバーに対する意識調査

既にまちづくりのリーダーとして活動している実行委員会メンバーに対しては、縛りを与えずに各々の強みを活かして活動を行っていただくことが必要です。
 地域同士や団体同士の活動を繋ぐ取り組みに注目し、市民を巻き込んだサポーター活動にも共感いただきました
 今後は、ノウハウを活かして協働を生み出していくことが必要です。

協働者



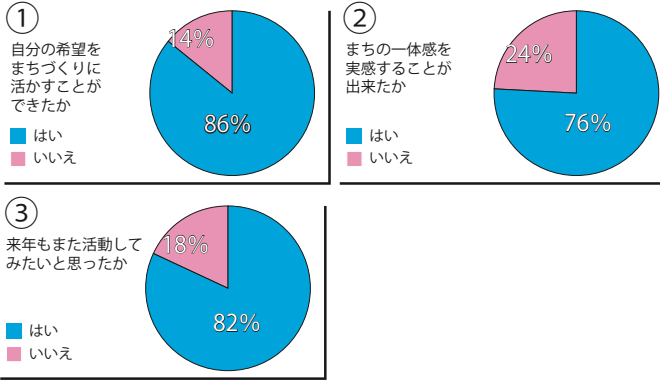
●協働者（くーるぎふ夏まつり出展者）に対する意識調査

ぎふの地域資源を活用し、協働を行うことで新しいぎふの魅力を生み出す可能性を見出すことができました。
 企業を効率良く協働に導くために、企業の理想を実現できるまちづくりの方向性を提示していく必要があります。

●地域商店主に対する意識調査

一体となった風景創りに対して期待感をもっていただき、将来岐阜駅から川原町までが一体となったまちづくりを思い描いていただきました。
 小さな協力でもまちの人びとと全員で事業に参加した意識をもっていただきました。

まちづくりサポーター



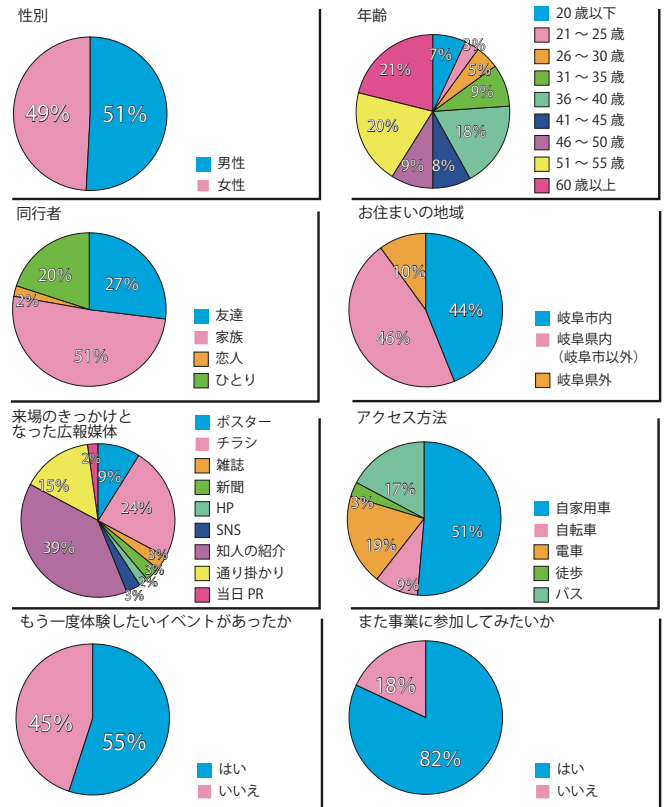
●まちづくりサポーターに対する意識調査

自らの興味をもった活動がまちづくりに繋がる実感を得ていたことでまちづくり活動への主体性を育むことができました。今後は夏の暑い時間帯での開催に対してや単純な作業に関わりたいとの要望に配慮が必要です。より参加者の希望に沿った活動を行うことによって、一層主体者として自覚をもった積極的な活動へと繋がります。

●一般市民に対する意識調査

今回来場されぎふの魅力発信ブースを体験して、もう一度体験したいと思われた方が55%いました。ぎふに住んでいても知らなかったことや、やったことのない体験ができたという声をいただき、82%の方にまた事業に参加してみたいと思っていただきました。

一般来場者



本年度、公益社団法人岐阜青年会議所 輝くぎふのまち創造委員会では、ぎふのまちが一体となることを目指しコミュニティシップを発揮して市民、コミュニティ、企業、行政を一つの事業へ巻き込んでいく活動を行いました。

その結果、多くの市民にぎふのまちが一体となることに共感をいただき、協働していただくことができました。市民一人ひとりの力は小さくても、協働していくことで大きなまちづくりの力を生み出すことができることを証明しました。今回協働いただいた方に、ぎふのまちに対して少しでも自身の将来への夢や希望が実現できるまちであることを感じていただけたのであれば、また、既に夢や希望をもってぎふのまちで活躍されている方には、新たな協働の可能性を少しでも感じていただくことができましたので、それが本年度の成果です。

今後は、本年度新しく生まれた地域やひとの繋がりを活かし、更に柔軟で強く、大きな力に変えていく活動が必要です。その礎として、将来、協働を生み出す原動力となることを目指したまちづくり実行委員会を組織しました。この実行委員会のメンバーが市民を巻き込むことでぎふのまちが一体となるためには、コミュニティシップを発揮することが大切です。コミュニティシップを発揮するためには、違う環境の相手に対して、一人ひとりと向き合い、一歩踏み込んで理解し、相手を思いやる必要があります。そうすることで、近い将来、一体となったぎふのまちに世界に誇れる新しいぎふの魅力が生まれ、清流長良川に育まれた自然・産業・コミュニティに活気が溢れ、豊かな暮らしの中で市民が生き生きと輝く「世界に輝くぎふのまち」となることを確信致します。

2014年度 輝くぎふのまち創造委員会 委員長 岡崎 拓

●「くーるぎふ夏まつり」参考データ

○来場者	20,000名	○清流ストリート設置協力店舗数	228店
○金公園ブース体験者数	885組	○清流ストリート絵付け協力作家	165名
○金公園ブース出展者人数	319名	○協力団体・企業数	98団体
○巨大提灯制作協力者	20名	○まちづくりサポーター	50名

協力内容		企業・団体名
後援		岐阜県清流の国推進部
後援		岐阜市商工観光部
清流ストリート	制作	NPO法人アートの駅 株式会社浅野商店 株式会社オゼキ 株式会社住工業 岐阜日本画協会
	設置協力	川原町まちづくり会 劇場通南商店街振興組合 岐阜劇場通北商店街振興組合 玉宮まちづくり協議会 弥生町商店街振興組合
	同時設置協力	清柳の会 高島屋南商店街振興組合
巨大提灯	制作	エレファント・デザイン 株式会社住工業 まちづくりサポーター 文化チーム 山本佐太郎商店 有限会社金川五十四ビル 夜空カフェ
	設置	株式会社十六銀行本店 岐阜市駅周辺事業推進課
岐阜駅前アーチ	設置	大岐阜ビル
金公園 使用許可		岐阜市公園整備課
金公園ステージ		NPO法人ぎふ睦
協力店舗	取り纏め	ギフゼロ会(ぶらっ葉) 岐阜ファッション産業連合会
ど真ん中夏まつり		岐阜劇場通北商店街振興組合 岐阜市柳ヶ瀬商店街振興組合連合会 岐阜ど真ん中夏まつり実行委員会 装賀きもの学院 日の出町商店街振興組合 柳ヶ瀬本通り商店街 ラデッキ株式会社
夢ぎふJAZZストリート		金宝町1丁目発表会
ミニせんい祭り		岐阜ファッション産業連合会
広告媒体デザイン制作		アラスカ文具店
報道関係		株式会社エフエム岐阜 株式会社岐阜新聞社 株式会社岐阜放送 株式会社中日新聞社 株式会社日本経済新聞社 株式会社読売新聞中部支社
その他まちづくり実行委員会		いしぐれ珈琲 一般社団法人岐阜市にぎわいまち公社 一般社団法人地域みらい創造研究所 NPO法人ORGAN 岐阜市商店街振興組合連合会 岐阜土地興業株式会社 岐阜市農林部 岐阜商工会議所 切り絵作家草太 合資会社魚ぎ TRUMP FLOWERS 中心市街地回遊性協議会 ヒラタ産業株式会社 森ビル都市企画株式会社 望夢英語寺子屋

金公園コンテンツ		
1	楽市楽座	伊奈波商會 インド料理ラサマンダ カウチノ 岐阜餃子共和国 国産鳥 はねや 早矢仕ライス研究所 ハートブレッドアンティーク岐阜店 ぼん菓子工房 MOLINA PASTELS YAKIYA 絆
2	提灯絵馬奉納	金神社 まちづくりサポーター 歴史チーム
3	歴史を感じる箱庭作成	岐阜県グリーンサービス協同組合 岐阜武将隊
4	岐阜和傘・水うちわ記念撮影	株式会社家田紙工 株式会社マルト藤澤商店 株式会社三星カメラ 有限会社井上総業
5	ミナモグッズ販売	ハセガワ企画
6	F.C岐阜コーナー	株式会社岐阜フットボールクラブ
7	くれ☆ぬりでツクル♪提灯ハット	ぎふ掛軸組合 くれよんぬりぬり
8	くれ☆ぬりでエアガク♪ 長良川サイダー	伊奈波商會 くれよんぬりぬり
9	香るペーパーえんぴつ作 成&メディアコスモスPR	NPO法人仕事工房ポポロ 岐阜市役所市民参画部市民協働推進課 丸重製紙企業組合
10	長良川の自然・水紹介 ～水脈探検ツアー～	岐阜大学地域科学部
11	ダンスフラッシュモブ	一般社団法人光陽福祉会 岐阜美少女図鑑 キッズダンスエンジェル ZENITH 日本イベント企画 BEATS WARP ベリーダンスチーム
12	長良川うかい実演	鶴匠の家すぎ山
13	柳ヶ瀬サンバカーニバル	M's cafe
14	岐阜スイーツ販売 かき水振る舞い	株式会社御菓子所吉野屋 JAぎふ青年部 まちづくりサポーター 農産物チーム
15	あゆのつかみ取り あゆの塩焼き振る舞い	まちづくりサポーター 自然チーム
16	清流縁日	まちづくりサポーター 文化チーム
17	小さなクラフト展	有限会社ジェイタ famfam
18	くーるぎふ夏まつりオリT	サズ オフィス まちづくりサポーター 産業チーム
	くーるぎふ夏まつり ポティベンキラキラス	日本美作株式会社

※コンテンツ毎に50音順(敬称略)

発行

公益社団法人 岐阜青年会議所
2014年度輝くぎふのまち創造委員会

編集責任者

副理事長 伴 幸洋
室長 宮部 源宏
委員長 岡崎 拓
副委員長 桐山 誠士
副委員長 所 仁史
委員 池内 良次
 笹田 大輔
 武山 昌平
 石川宗一郎
副委員長 笹本 直樹
副委員長 吉村 敏久
市川 智己 追立 達也
篠田 剛史 関谷 泰晴
田澤 太郎 長屋 光征
坂井田裕高 土屋 直孝
加藤 顕
高橋 賢二
堀 義崇